

令和3年度 第1回 液化石油ガス規格委員会 議事録

I. 日時 : 令和3年10月19日(火) 10:00~11:10

II. 場所 : web 会議システムによる開催

III. 出席者(敬称略、順不同)

委員長 : 小川

委員 : 青木、佐藤、澤、佐々木、村田、富田(衣川委員代理)、塚口、榎本、中村、松原、三宮、河村、永沢、夏目、加藤

事務局(KHK) : 佐野、高橋、林、小川

オブザーバー : 櫻庭(一般社団法人日本溶接容器工業会)、佐野(株式会社サイサン)

IV. 配布資料

資料1 令和3年度 第1回液化石油ガス規格委員会 委員及び関係者名簿

資料2 バルク関係基準の改正について

資料3 バルク貯槽の告示検査等に関する基準(KHKS 0745)の改正について

資料4 バルク貯槽の告示検査等に関する基準(KHKS 0745) 新旧対照表

資料5 附属機器等の告示検査に関する基準(KHKS 0746)の改正について

資料6 附属機器等の告示検査に関する基準(KHKS 0746) 新旧対照表

資料7 LP ガスバルク貯槽移送基準(KHKS0840)の改正について

資料8 LP ガスバルク貯槽移送基準(KHKS0840) 新旧対照表

参考資料1 バルク関係基準分科会 委員名簿

参考資料2 告示検査方法について

V. 議事

1. 事務局挨拶

開催に先立ち、事務局より挨拶があった。

2. 委員紹介等

事務局より資料1を用いて委員紹介が行われた。同時に、株式会社サイサン 取締役 コンプライアンス本部 保安部 部長 間宮慎一委員から株式会社サイサン 保安部 部長 村田博司委員に交代となったことが報告された。

3. 定足数の報告

出席委員は代理含め16名であり、規格委員会規程第14条第1項で定める委員会の定足数を満たしていることが報告された。

4. 事務局挨拶

議事の審議に先立ち、高圧ガス保安協会 液化石油ガス部長 佐野より挨拶があった。

5.配布資料の確認

事務局より配布資料の確認が行われた。

6.委員長挨拶

小川委員長より挨拶があった。

7. バルク貯槽の告示検査等に関する基準(KHKS 0745)の改正について

事務局より資料 2 を用いてバルク関係基準の改正についての全体的な説明が行われた。その後、資料 3 及び資料 4 を用いてバルク貯槽の告示検査等に関する基準(KHKS 0745)の改正について説明が行われた後、規格委員会規程第 20 条及び第 23 条に基づき、書面投票の実施、書面投票期間を 15 日間とすること及びパブリックコメントの実施期間を 1 か月とすることについて採決が行われ、出席委員(16 名)の過半数の賛成(満場一致)により可決された。

8. 附属機器等の告示検査に関する基準(KHKS 0746)の改正について

事務局より資料 5 及び資料 6 を用いて附属機器等の告示検査に関する基準(KHKS 0746)の改正について説明が行われた後、規格委員会規程第 20 条及び第 23 条に基づき、書面投票の実施、書面投票期間を 15 日間とすること及びパブリックコメントの実施期間を 1 か月とすることについて採決が行われ、出席委員(16 名)の過半数の賛成(満場一致)により可決された。

9. LP ガスバルク貯槽移送基準(KHKS0840)の改正について

事務局より資料 7 及び資料 8 を用いて、LP ガスバルク貯槽移送基準(KHKS0840)の改正について説明が行われた後、規格委員会規程第 20 条及び第 23 条に基づき、書面投票の実施、書面投票期間を 15 日間とすること及びパブリックコメントの実施期間を 1 か月とすることについて採決を行ったところ、出席委員(16 名)の過半数の賛成(満場一致)により可決された。

10. 連絡事項

議事録については後日メールにて期間を 1 週間程度とって確認いただくこととされた。また、本日の審議の結果、修正が必要となった箇所及び技術的内容の変更を伴わない字句修正については、事務局において修正を行うこととし、委員長の確認を得て進めることとされた。

11.閉会のあいさつ

閉会に伴い、事務局より挨拶があった。

以上